



## 住まいの防災・減災情報 漏水

本サービスは、弊社の豊富な事故データをもとに、事故の防止・被害軽減策についてシリーズでご紹介します。  
今回は「漏水」をテーマに配信しますので、対策にあたってお役立ていただけますと幸いです。

### みんなの声

今回のテーマ

## 「これだけはやっています！ 我が家のメンテナンス」

皆さまの経験談などの生の声を、より役に立つ情報としてメール内で発信していきますので、回答へのご協力をよろしくお願いします。

回答はこちらから

回答集計後、次回以降のメールで発表します！  
前回のテーマの結果は、本メールの後段で発表しています。

- ▶ 給排水管の老朽化は日本の社会問題になりつつある
- ▶ 想像以上に被害が拡大し、すぐには修理できないことも・・・
- ▶ 漏水から住まいを守るために
- ▶ 防災豆知識「保存水と普通の水は何が違う？」
- ▶ 前回のみんなの声 結果発表

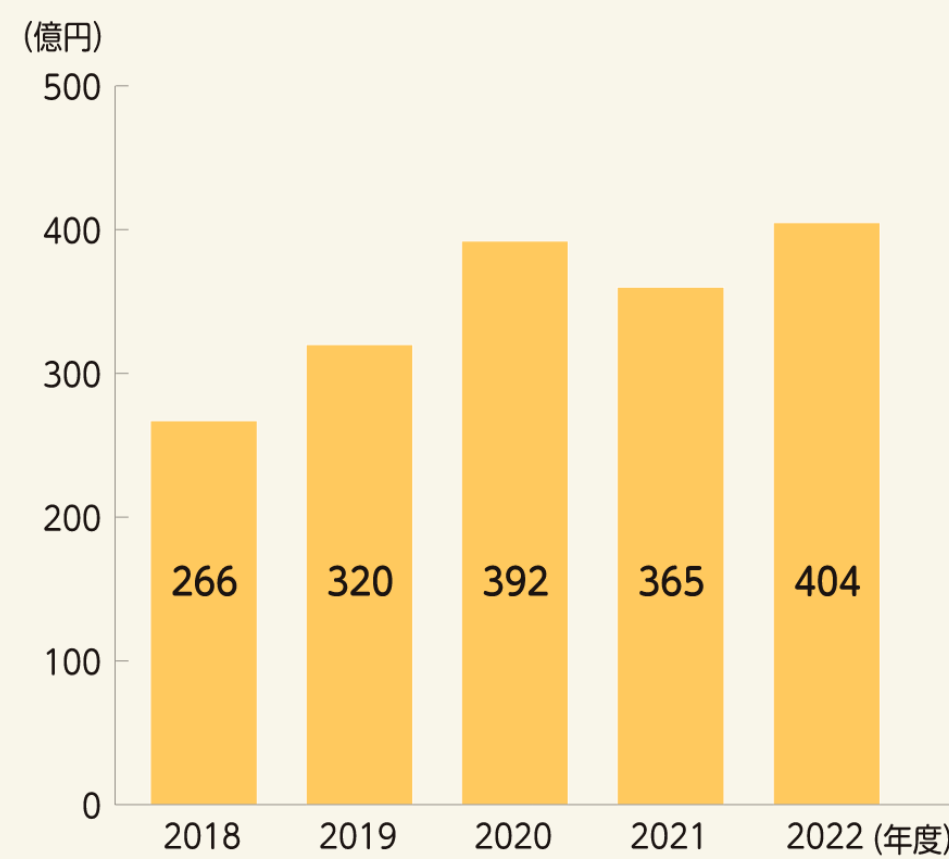


## 給排水管の老朽化は日本の社会問題になりつつある



### 漏水事故の発生状況

火災保険の漏水による保険金の支払いは増加傾向にあります。背景として、建物が古くなるにつれて給排水設備が老朽化していることが挙げられます。

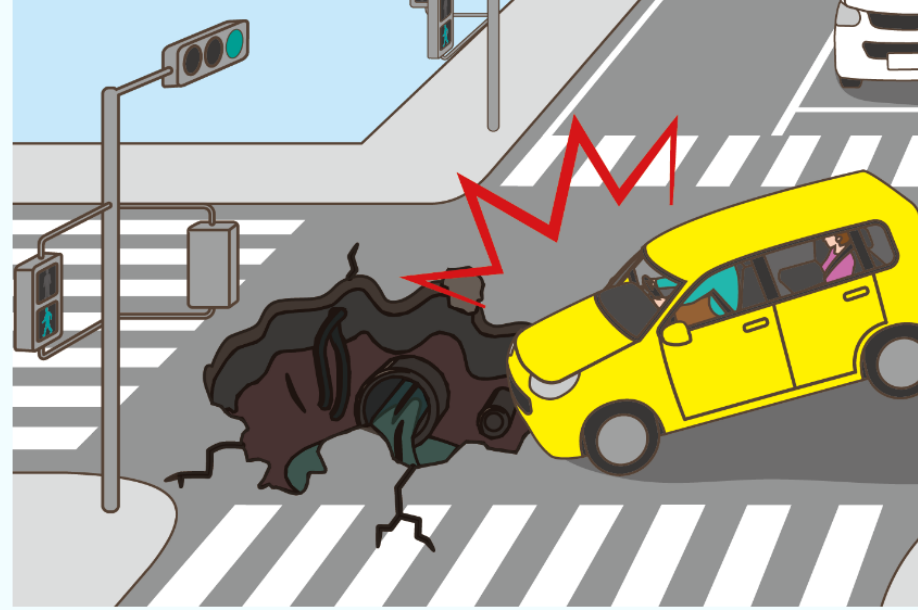


出典：損害保険料率算出機構 「火災保険・地震保険の概況」  
2024年度版 p. 26を加工して作成

## 公共の水道管でも・・・

個人宅の給排水管だけではなく、公共の水道管でも老朽化が進んでいると言われています。昨年発生した下水道管の破損が原因と見られる道路陥没事故は記憶に新しいのではないのでしょうか。

こうした状況を受け、国や地方自治体では上下水道の更新工事や管理体制の強化が進められています。



想像以上に被害が拡大し、  
すぐには修理できないことも・・・



## 一戸建て住宅にお住まいの方

漏水はいつの間にか発生していることも

### 事故例

損害額：950万円

旅行から帰ってきたら、2階トイレの給排水管が破損し、家中が水浸しになっていた。

大切な家具や思い出の品がほとんど台無しになり、復旧には数か月かかった。



## 集合住宅にお住まいの方

他人に迷惑をかけてしまう場合も

### 事故例

損害額：360万円

マンションの管理会社から「階下のお宅の天井から漏水している」と電話があり自宅のシンクから漏水していることがわかった。

自宅の被害は少なかったものの、階下にお住まいの方が大変お怒りになり、復旧後も顔を合わせづらくなってしまった。



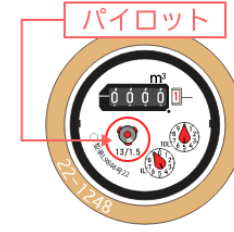
## 漏水から住まいを守るために



### 漏水のサインを見逃さない

給排水管は15年を超えると漏水リスクが高まると言われています。給排水管の多くの部分は壁の中や地下にあるため、状態の把握が難しく、定期的な点検が重要です。また、万が一漏水が発生した場合も被害を最小限に抑える早期発見が大切です。以下のような兆候がないか、日頃から確認しましょう。

水回りの床の点検	洗面台やキッチンの下・トイレや洗濯機の床が湿っていないか
水道利用時の異変	赤っぽい水が出ないか、水量や水圧にムラがないか、排水が滞留していないか、変な音がしないか
水道料金の確認	毎月の水道料金が普段より2,000円程度高くないか
水道メーターの確認	家の蛇口をすべて閉めた状態で、水道メーターの「パイロット」と呼ばれる部分が回っていないか



### 漏水かなと思ったら

まず止水栓・元栓を閉めましょう。止水栓・元栓がどこにあるかは家族で共有しておくことが大切です。漏水箇所が特定できる場合は、補修テープで補強しましょう。

### 一戸建て住宅にお住まいの方

専門業者に依頼しましょう。専門業者を探す際は悪質な業者に注意が必要です。必ず水道局指定の業者に依頼しましょう。

〇〇市 水道局指定業者



### 集合住宅にお住まいの方

マンションの管理会社・管理組合や、大家さんに相談しましょう。

### 寒冷地にお住まいのみなさまへ

冬の時期は、凍結による水道管の破裂・漏水が多発します。対策が十分か以下を改めてご確認ください。



[水道管凍結対策の詳細はこちら](#)



毎週、水道管の凍結リスクが高くなりそうな地域に「水道管凍結警戒アラート」を配信しています。ぜひご活用ください。

## 防災グッズ豆知識



### 保存水と普通の水は何が違う？

防災備蓄品として販売されている保存水は普通のミネラルウォーターより賞味期限が長く設定されていますが、実は中身の水に違いはほとんどありません。保存水の容器が普通より厚く、密閉性が高く製造されているため、賞味期限を長く設定できるのです。

そのため、日頃からローリングストック(\*)として保存水を飲料用として飲んでも問題ありません。

(\*)食料などを普段から多めに買い、通常通り消費することで常に備蓄されている状態を維持することをいいます。

## 前回のみんなの声 結果発表

前回のみんなの声にご回答いただき誠にありがとうございました。みなさまからのご回答のうち、著者イチオシのものを発表いたします。(一部回答を編集しています。)

前回のテーマ

### 「実際に役立った我が家の防災」

車のガソリンが半分になったら給油することになっている。実際にはあまり使わなくても最終手段は車があるという心の余裕がある。

風呂の水をすぐには捨てず、翌日入る直前に捨てて掃除をするようにしていたため、断水時にトイレの水を流すことができた。

171の災害伝言ダイヤルを家族で練習してみました。録音後、自宅の番号にかければ伝言が聞けると勘違いしていました。練習は大事だとつくづく感じました。

年に1回、防災訓練。電気、水道、ガスを使わず備蓄している防災グッズだけで生活します。蓄えるだけでなく実際の状況を経験してみると、様々な問題点がわかります。

今回のみんなの声への回答も是非よろしくお願いします。

弊社Webサイトにて、日頃からの備えに役立つ防災・減災情報を見ることができますのでぜひご活用ください

あしたの笑顔のために  
防災・減災情報サイト